

・ディプロマ・ポリシーに特に強く関連するものは◎、関連するものは○を記入する。

科目名		ディプロマ・ポリシー	主要授業科目	【1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力】	【2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲】	【3. 国際的発信力及び社会貢献】	科目の教育目標	
研究科共通科目	研究科基盤教育科目	データサイエンス	○	◎	○		1. データの性質を見極め、データから課題解決に役立つ情報を抽出できる 2. データに基づいて問題を考察し解決するプロセスを体験する 3. 専門の異なる人と協働して問題解決できる	
	グローバル教育科目群	世界に学ぶ最先端のAI/DS技術	○	○		◎	1. 世界の最先端の人工知能やデータサイエンスの動向を知る 2. 現代社会に生じている諸問題を発見、設定、分析、解決をグローバルな視点で実現する	
	イノベーション教育科目群	科学技術論 (AI/DS)	○	◎		○	1. 最先端の専門的知識・技術を学ぶことで、専門性と創造性の視点から現代社会の課題を分析する 2. 地域を発展させる産業創出にも貢献できる能力を身に付ける	
理工学専攻共通科目		インターンシップ(M)		○	○	◎	1. 組織の仕組みや業務の流れ、組織目標を達成するための戦略と実践を理解する。 2. 実社会、職場における人間関係やマナーなどに対する理解を深める。	
所属基盤プログラム 専門科目	先端融合情報学プログラム 数理科学領域	数理科学コース専門科目の内容と同等						
	先端融合情報学プログラム 自然科学領域	自然科学コース専門科目の内容と同等						
	先端融合情報学プログラム 社会基盤デザイン領域	社会基盤デザインコース専門科目の内容と同等						
	先端融合情報学プログラム 機械科学領域	機械科学コース専門科目の内容と同等						
	先端融合情報学プログラム 応用化学システム領域	応用化学システムコース専門科目の内容と同等						
	先端融合情報学プログラム 電気電子システム領域	電気電子システムコース専門科目の内容と同等						
	先端融合情報学プログラム 知能情報システム領域	知能情報システムコース専門科目の内容と同等						
	先端融合情報学プログラム 光システム領域	光システムコース専門科目の内容と同等						
教育クラスター科目		アプリケーション実装実習	○		◎		コンピューターのアプリケーション開発ツールを利用して、アプリケーション開発の方法を学び、実際に実装を行う実習を通じて、コンピューターを利活用する能力を身に付ける。	
	先端融合情報学プログラム	デザイン思考演習	○		◎	○	1. 【ユーザー中心主義】ユーザー、市場観察から課題抽出ができる。 2. 【フィールドワーク】課題に関連するフィールドワークを実施し、その情報から課題を正確に分析できる。 3. 【アイデア創出】独創的、創造的なアイデアを提案できる。 4. 【プロトタイプング】作成したプロトタイプをユーザーに利用してもらい、各種フィードバックの内容を基に改善できる。 5. 【協調性】作業分担の割り振り、仕事量の分担も適切にメンバー全員で活動する。 6. 【プロジェクト管理】定められた期間内に、メンバーリソースを管理して最終のソリューション提案まで作り上げる。	

科目名	ディプロマ・ポリシー	主要授業科目	【1. 学識と研究能力及び高度専門職業能力】	【2. 豊かな人格と教養及び自発的意欲】	【3. 国際的発信能力及び社会貢献】	科目の教育目標
			理工学における幅広い教養とAI・データサイエンスにおける専門的な知識及びスキルを備え、それらを実社会で応用する能力を有する。	知性と理性が調和した高深な倫理観と責任感を身につけ、未知の分野に対する興味を持ち、不足している知識があれば自発的に修得するとともに、コミュニケーション及び役割分担を確立して、グループによる共同プロジェクトを管理運営する能力を有する。	現代社会に生じている諸問題を発見、設定、分析、解決するとともに、それらを明確かつ論理的に表現し、国内のみならず国際社会に対して、情報を発信したり、吸収したりする能力を有する。	
	PBL-STEAM実験	○	○	◎	○	1. 身に着けた人工知能とデータサイエンスの知識と技術を用いて、社会の実際の課題を解決する 2. 他分野のメンバーにより構成されるグループによる共同プロジェクトを管理運営する能力を身に着ける
学位論文指導科目	理工学特別実習	○	理工学専攻各コースの内容と同等			
	各領域特別輪講	○	理工学専攻各コースの内容と同等			
	各領域特別研究	○	理工学専攻各コースの内容と同等			